

司式 古澤純一長老

奏楽 森永美保執事

前 奏

開 会 招 詞 詩編 100 編 1-5 節

* 賛 美 歌 2 : 1 - 3 (ソングシート)

* 開 会 祈 禱

罪 の 告 白 祈 禱 書 2 罪 の 告 白 ①

神よ、わたしを憐れんでください。御慈しみをもって。深い御憐れみをもって、背きの罪をぬぐい去ってください。わたしの咎をことごとく洗い、罪から清めてください。わたしは咎のうちに産み落とされ、母がわたしを身ごもったときも、わたしは罪のうちにあったのです。

わたしを洗ってください。雪よりも白くなるように。神よ、わたしの内に清い心を創造し、新しく確かな霊をさずけてください。救いの喜びを再びわたしに味わわせ、自由の霊によって支えてください。

主よ、わたしの唇を開いてください。この口は、あなたの賛美を歌います。

主イエス・キリストの御名によって。アーメン。(詩編 51)

罪の赦しの宣言

十 戒 祈 禱 書 4

1. あなたは、わたしのほかに、何者をも神としてはならない。
2. あなたは自分のために刻んだ像を造ってはならない。それにひれ伏してはならない。それに仕えてはならない。
3. あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに唱えてはならない。主は、み名をみだりに唱える者を、罰しないではおかない。
4. 安息日をおぼえて、これを聖とせよ。
5. あなたの父と母を敬え。
6. あなたは殺してはならない。
7. あなたは姦淫してはならない。
8. あなたは盗んではならない。
9. あなたは隣人について偽証してはならない。
10. あなたは隣人の家をむさぼってはならない。隣人の妻、またすべて隣人のものをむさぼってはならない。(出エジプト 20、申命記 5)

* 賛 美 歌 1194 : 1 - 3 (讚美歌)

公 同 の 祈 禱 44 進 路 ・ 受 験 ・ 就 職 の た め の 祈 り

かみさま きょうかい こ せいねん あた たまもの しめい みちび
神様、教会の子どもたち・青年たちが、与えられた賜物と使命にふさわしく導かれますよう
に。ひとりひとりが、あた のうりよく じゅうぶん はつき
に。一人一人が、与えられた能力を十分に発揮することができますように。
しんろ き もの き もの きぼう もの きぼう
すでに進路が決まった者、これから決まる者、希望どおりにいった者、希望どおりにいかなか
つた者、その一人一人のゆくべき道を守ってください。
よろこ かんしゃ かな た しの しんこう やしな
喜びのときには感謝し、悲しみときには耐え忍ぶ信仰を養ってください。 アーメン。

献 金 (黒) 教会活動・(赤) 中会伝道 70

今献ぐるそなえものを 主よ 清めて受けたまえ アーメン

聖 書 朗 読 エズラ 1 章 1-11 節 (旧約聖書 723 頁)

説 教・祈 禱 「人の心を感動された神」片岡正雄引退教師

* 賛 美 歌 79 : 1 - 3 (ソングシート)

* 主 の 祈 り 祈禱書 1

てん われ ちち
天にまします我らの父よ

ねが み な
願わくは御名をあげさせたまえ

みくに き みこころ てん ち
御国を来たらせたまえ 御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ

われ にちよう かつて きょう あた
我らの日用の糧を 今日も与えたまえ

われ つみ おか もの われ つみ ゆる
我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく 我らの罪をも赦したまえ

われ こころ あ あく すく いた
我らを試みに会わせず 悪より救い出したまえ

くに ちから さか かぎ なんじ
国と力と栄えとは 限りなく汝のものなればなり アーメン。

* 頌 栄 67

* 祝 禱

後 奏

報 告 司会古澤純一長老・受付門脇陽子長老(次週:雨宮信・門脇献一長老)

礼拝当番/献金当番 桑原健次、番場のぞみ (次週) 杉山陽一、番場駿也、横山遥音、横山芽愛

本日受付1階:星野房子執事 2階:若月学執事/ZOOMホスト・録音:大日南悠

次週受付1階:佐藤紀子執事 2階:大日南信也執事/ZOOMホスト・録音:大日南悠

夕礼拝

休会